



〈特集1〉

放課後 子どもの 居場所

子どもたちと
地域をつなぐ



市内全ての小学校で実施している「放課後子どもの居場所づくり」の活動を知っていますか？主役は地域の子どもたちと、「子どもの育ちを応援したい」という思いを持つ地域の住民。15年の歴史を持つこの活動を通して、子どもたちは健やかに成長しています。

子ども

心豊かで健やかに
育まれる環境
・地域住民や異年齢との
関わりを通して成長

住民

生きがいづくりの場
・コーディネーターや
見守りスタッフとして活動



市内全ての小学校で実施している「放課後子どもの居場所づくり」の活動は、いまから15年前に、「子どもたちをとりまく環境をもっと良いものにしたい」という、子どもと直接関わっていた社会教育委員の声をきっかけに立ち上げられました。

「放課後子どもの居場所」は異年齢の子どもたちが同じ場所に集い、家族以外の大人と関わるという、学校とも家庭とも違う特別な場所です。それぞれの小学校で、想いのこもった独自の愛称で活動し、希望する全ての児童を対象として、下校時刻の早い水曜日の放課後を中心に、学校の教室や体育館を使い行っています。地域住民が自ら、趣味や特技を生かして講師となり、いまの子どもたちに伝えたいさまざまなことを教えながら、スポーツや文化活動を一緒に体験します。子どもたちは、学校でも家庭でもない環境で、新しい発見をしながら、継続した年月をかけて人との関わり方や生きるための大切なことを学んでいきます。また大人たちは、子どもたちの健やかな成長を見守ることで、子どもたちから元気や活力をもらい、生きがいを見つけています。

この活動は、区長、育成会長、PTA役員、保護者、地域住民で構成されたボランティアによる運営委員会によって運営され、毎年約900人の子どもたちが、地域の特色を生かして計画された活動を、楽しみにしています。

今後多くの人がこの活動に関わることで、学校・家庭・地域の連携による「地域ぐるみの子育て」がさらに良いものになること、そして、未来の子どもたちの「心豊かで健やかに育つ環境」を一緒に整えていくことが、地域のみならずの幸せにもつながることを願っています。

こんな活動をしています！ 各居場所の活動を紹介します



カレー大会



土鈴づくり

主な行事

- ・歌魂の集い、各種クラフト体験
- ・夏休みカレー大会、ゲーム大会
- ・紙飛行機、ドローン教室、自由遊び
- ・昔の遊び、観賞会、読み聞かせ

活動頻度

- ・月1～2回(水曜日)
- ・年間16回

とちっ子ひろば

川岸小学校

地元出身の講師により、特色のあるさまざまなプログラムを提供しています。「歌魂の集い」や、紙飛行機の専門講師による紙飛行機作りやドローン体験、地元のチョウの研究家による講座など、地元ならではのプログラムがたくさんあります。夏休みのカレー大会やスイカ割りも人気。これらの活動の動画を、学校の連絡システム(すぐる)を使い保護者に見てもらおう試みも始めています。このほか、地元の音楽サークルの発表会を鑑賞するなど、地域の大人との交流が盛んなことも特徴です。岡谷西部中学校の生徒もボランティアとして活躍しています。

神明っ子はばたきラボ

神明小学校

「活動を通して、未来に向けはばたく力をつける」ことを目標に、国際交流センターの国際交流員と過ごすエジョイイングリッシュやピカソ教室(絵画教室)、5種目からチャンピオンを決めるチャレンジランキング、運動系ではテニスの上達につなげるテニピンなど、目的をもった教育プログラムを主に実施しています。縦割りの異年齢でのグループ活動になるため、高学年の児童をリーダーとし低学年の児童をまとめるなど、上下関係も自然に学んでいきます。昨年は岡工科学部の生徒にボランティアで参加してもらうなどその年によってバラエティに富んだ活動をしています。



おやつづくり



ピカソ教室

主な行事

- ・エジョイイングリッシュ
- ・チャレンジランキング大会
- ・テニピン、バドミントン、ボッチャ
- ・ピカソ教室(絵画教室)

活動頻度

- ・月1～2回(水曜日)
- ・年間15回



工作



正月あそび

主な行事

- ・岡谷の地図づくり、工場見学
- ・読み聞かせ(工作)
- ・高齢者交流ボッチャ
- ・正月遊び(コマ、羽子板、カルタ)

活動頻度

- ・月1～2回(水曜日)
- ・年間11回

おいかわっこ

小井川小学校

ひと昔前の、辻々で子どもたちが追いかけて遊ぶようすを体験してほしい、という願いがこもった「おいかわっこ」という名前。「ふるさと発見」「昔の遊び」「読み聞かせ」の3チームに分かれて1年を通して活動しています。「昔の遊び」ではチャンバラ、おはじき、「ふるさと発見」では工場見学や岡谷の地図づくり、「読み聞かせ」では季節に合った本の読み聞かせから、それに関連した工作や、さらに子ども同士での読み聞かせに発展させるなど、一貫して学べる工夫がされています。高学年ではそれぞれのグループでリーダーの自覚も生まれています。

子どもたちのこえ



おにごっこしたのがたのしかった！

2年生 せなさん



ふうせんであそんだのがたのしかった！

3年生 とおまさん



いつも来ています！
スタッフの人とも仲良くなりました。

5年生 しょうとさん



また来たいです！

5年生 はなさん



いつも来ています。
昨年パンケーキを作ったのが楽しかった！

5年生 ましろさん

5月に第1回の活動があった「うえのはらっぱ」の子どもたちのひとこと。

あやめ基地

岡谷田中小学校

校章にもなっている「あやめ」から名付けた「あやめ基地」。児童数が多く参加人数も多いため、分かれて自由に活動しています。また、じっくり1年をかけて上達をめざす、2つの教室「組み木教室」、「サッカー教室」も実施しています。体育館でのバドミントンやドッジボール、校庭でのサッカー、教室での折り紙や木工が子どもたちに人気です。昨年から、岡谷南高校や岡谷東高校のボランティアの生徒も参加してくれ、子どもと一緒に考えながら活動してくれています。高校生と関わることは、子どもたちにも良い刺激になっています。

高校生ボランティアと！
バドミントン高校生ボランティアと！
折り紙

主な行事

- ・サッカー、ドッジボール
- ・木工、組み木
- ・折り紙
- ・バドミントン

活動頻度

- ・月1～2回(水曜日)
- ・年間13回



集合！



自由遊び

主な行事

- ・ドッジボール
- ・砂場遊び
- ・クリスマス工作
- ・紙飛行機作り

活動頻度

- ・月1～2回(水曜日)
- ・年間17回

あそぼう日

湊小学校

児童数が少ない湊小学校では、児童全員が「あそぼう日」のメンバーに登録をし、各回35名程度が活動に参加しています。人数が少ないぶん、参加者全員がドッジボール、バドミントン、ブランコ、卓球、自由遊びなどを、校庭や体育館の同じ場所で行うため、児童全員が仲良くなれるのが特徴です。このほか、昨年は、季節に応じたクリスマスリース作りや、ブーメラン、紙飛行機作りも行いました。

おさっちあ

長地小学校

登録人数が300人を超える「おさっちあ」では、子どもたちがさまざまな遊びのなかから、子ども同士の関わりや異年齢交流を通し、人と関わる力を養い健やかな成長と心の自立がはかれるよう、毎回、「運動」「料理」「工作」ができる場を設け、区とも連携して多くのスタッフのもと、子どもたちが安全に活動できるよう見守っています。岡谷南高校生と英語での交流、岡谷東部中学校合唱部と歌で交流するなど、中高生との交流も始めました。人形劇観賞や季節の工作も子どもたちは楽しみにしています。毎月「おさっちあ通信」を発行し保護者と情報共有しています。



松ぼっくりリース作り



岡谷東部中学校合唱部のみなさんと交流

主な行事

- ・人形劇観賞、料理、工作
- ・岡谷南高校生と交流(英語)
- ・岡谷東部中学校合唱部と交流
- ・サッカー、縄跳び、バドミントン

活動頻度

- ・月1～2回(水曜日)
- ・年間11回



門松づくり



健康吹き矢

主な行事

- ・記録に挑戦
- ・七夕飾り、門松づくり
- ・野外活動
- ・腹話術

活動頻度

- ・月1～2回(水曜日)
- ・年間17回

うえのはらっぱ

上の原小学校

「うえのはらっぱ」という名のとおり、野外活動も大切にしています。一人の子どもの提案から始まった「通学路のごみ拾い」は、出早神社と梨久保遺跡方面の2班に分かれて行い、楽しみながら活動しました。異年齢のつながりを大切にして、全体でも個々でも楽しめることを心がけています。普段できない特別な活動として、昨年度に続き今年度も役者さんを講師に招いた表現教室を開催し、今年度はさらに腹話術の講座も予定しています。季節の行事の七夕飾りや門松づくりも恒例の行事として、子どもたちや、家族の人たちも毎年楽しみにしています。



神明っ子はばたきらボ(神明小)
コーディネーター 今井 仁さん

15年前の立ち上げ当時から関わっています。よちよち歩きの1年生が6年後、自信に満ちた顔で学校を去っていく姿を見るたびによこびを感じています。子どもたちへ。「自分、そして、友だちを大切に。自信を持って物事を最後までやりぬいてください。意見があるときは、しっかりと丁寧に話しましょう」



おいかわっこ(小井川小)
コーディネーター 宮坂 春夫さん

立ち上げ時の15年前から、「ふるさとのことを知って、昔の遊びを体験してほしい」という願いから、学校ではできないことを活動にしています。これからは若い世代に引継ぎ、継続して活動できる仕組み作りをしていきたいと思っています。子どもたちと遊んで、一緒に楽しみましょう。



うえのはらっぱ(上の原小)
コーディネーター 今井 千枝さん

スタッフを2年、コーディネーターになって13年になりました。子どもたちと一緒にいると楽しいし、元気をもらえます。学校の勉強だけでなく、子どもたちの成長のためには、さまざまな体験と、「楽しむ心」が大切です。大人にも子どもにも、多くの人に経験してほしいと思います。



あやめ基地(岡谷田中小)
コーディネーター 小口 雄平さん

わたしたちと一緒に 「子どもの育ち」を 応援しませんか？

スタッフを募集しています

興味のある方は
教育総務課へ
お問い合わせください！



とちっ子ひろば(川岸小)
コーディネーター 横内 靖英さん

回覧板で知って参加し11年。趣味の紙飛行機やドローンを通して子どもたちの育成にわずかでも貢献できているかなと思います。活動のようすを学校のシステムを使い保護者に動画配信するなど、新しいことも始めてみました。学校外で「とちっ子の先生!!」と声をかけてもらえるとうれいですね。



おさっちあ(長地小)
コーディネーター 矢崎 よし子さん

立ち上げから関わって15年目になります。さまざまな遊びのなかから「人と関わる力」を養い、健やかな成長と、心の自立を支援しています。最近は運動が大変になってきましたが、子どもたちからパワーをもらい続けられています。スタッフの方からも「元気になれた!!」という声を聞くとうれいですね。



あそぼうひ(湊小)
コーディネーター 松浦 盛明さん

2年間スタッフとして参加し、コーディネーターとなり9年になります。人数の少ない地域ということを生かして、全員で同じ場所で遊んでいるので、縦割りの異年齢交流として全員で仲良く遊んでほしいと思います。子どもたちと一緒に遊ぶことで顔見知りになれ、楽しいです。



とちっ子ひろば(川岸小)
コーディネーター 鮎澤 美知さん

立ち上げから関わり15年目になりました。子どもと一緒に活動することで若返りができます! 最近は連絡に学校のシステムを使うなど事務的な負担は減ってきました。地域で参加してくださる方も多くつながりもできます。子どもたちと楽しいことをたくさんやりたい! みなさん一緒に遊びましょう!

コーディネーターとして子どもたちと関わるようになり、10年になります。「放課後子どもの居場所」は地域の交流もめざしています。地域の人の得意なことを生かして、楽しく子どもと遊ぶことで、子どもたちの可能性も広がり、成長につながります。一緒に子どもの育ちを応援しませんか?



神明っ子はばたきらボ(神明小)
コーディネーター 濱 勉さん

高校生ボランティアも活躍しています!
岡谷南高校 JRC部(ボランティア部)

小さい子がなついてくれて楽しいです。サポートスタッフの人とも関わって、勉強になります。

年間5、6回参加します。体力が要りますが、子どもと関わって楽しいです。

小さい子の面倒を見るのが好きです。小さいお友だちもできました。



2年生 森 百々央(ももな)さん

3年生 下平 姫来(きき)さん

2年生 五味 祐葵(ゆうき)さん

問合せ

教育総務課 内線 1214

※1 「資格確認書」(国保) 見本



※1 「資格確認書」(後期高齢者) 見本



〈特集2〉

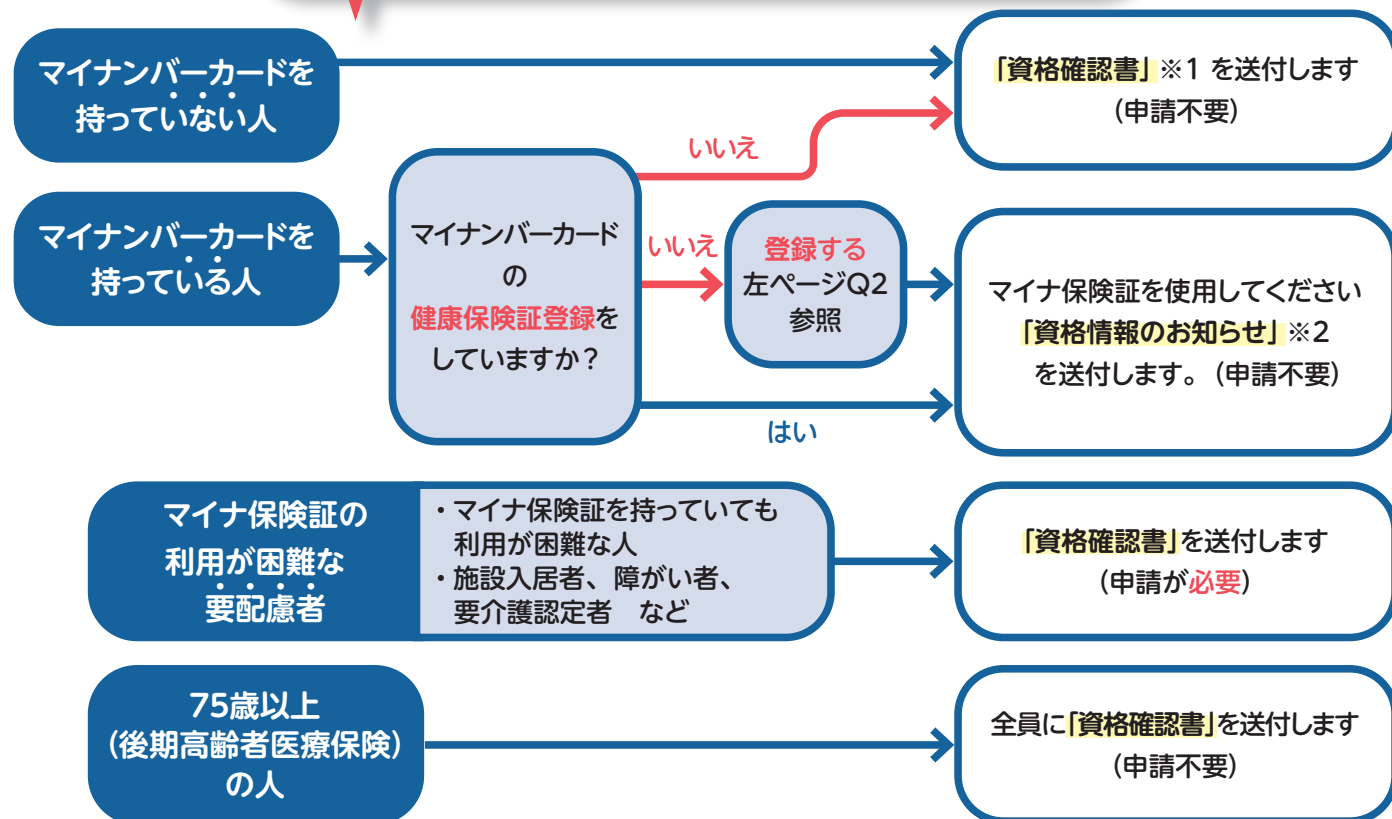
「国民健康保険証」7月31日で 「後期高齢者医療保険証」が、 有効期限満了となります

昨年までは、「国民健康保険証」と「後期高齢者医療保険証」を毎年7月に更新していましたが、今年はマイナ保険証を基本とする新たな仕組みへの移行により、お手元の保険証は更新されません。※

「マイナンバーカードを持っている」「持っていない」などそれぞれの人の状況で、今後どうなるのか、また、マイナ保険証についての疑問にお答えします。

※職場の健康保険、共済などの社会保険は、それぞれの保険証期限が決まっています。

国民健康保険、後期高齢者医療保険の被保険者は、
「今年7月31日を過ぎたら、どうなる？」



※1 「資格確認書」とは

従来の健康保険証同様に使用できる。1年ごとに更新される。

※2 「資格情報のお知らせ」とは

マイナ保険証がシステムの不具合等で利用できない時に補助的に確認できる文書。
受診の際には、マイナ保険証と併せて使用する。

これからどうなる？ マイナ保険証 Q&A



Q.1

従来の健康保険証はいつまで利用できますか？

A.1

令和6年（2024年）12月2日以降、マイナンバーカードを健康保険証として利用する仕組みに移行しており、お手元の健康保険証は最長1年間、引き続き使用できます。

ただし、有効期限が令和7年（2025年）12月1日より前に切れる場合や、転職・転居などで加入する医療保険の内容に変更が生じた場合はその時点までとなります。

Q.2

マイナンバーカードを持っているのですが、健康保険証として使うには手続きが必要ですか？

A.2

マイナンバーカードを健康保険証として利用するには登録をする必要があります。受診する医療機関や薬局の受付窓口には顔認証付きカードリーダーのほか、マイナポータル、セブン銀行のATMで利用登録をすることができます。また、市役所にはマイナンバーカード全般をサポートする「マイナンバーカード総合窓口」がありますのでご相談ください。

Q.3

マイナンバーカードを健康保険証として利用するメリットは何ですか？

A.3

薬剤や健診情報などの提供に同意することで、正確なデータに基づくより良い医療を受けることができるほか、医療機関等の窓口で高額な医療費が発生した場合に、限度額適用認定証の発行を申請しなくても、外来の窓口で限度額を超えるお支払いが発生しないなどのメリットがあります。

Q.4

マイナンバーカードを紛失した場合、自分の医療情報が流出しないか不安です。

A.4

マイナンバーカードのICチップには、税や年金の情報、病歴等、プライバシー性の高い情報は記録されていないため、情報を取得することはできません。また、マイナ保険証は、カードのICチップのほか、顔認証や暗証番号を組み合わせて初めて、医療情報等を確認できる仕組みです。

マイナンバーカードを紛失し、カードを不正利用しようとする人がいたとしても、銀行のキャッシュカードと同様に、暗証番号がなければ情報を取得することは不可能です。

Q.5

マイナンバーカードを紛失した場合、再発行に時間がかかり医療機関・薬局に受診できなくなるのが心配です。

A.5

紛失等によりマイナンバーカードを再発行する必要がある場合、通常申請では、カードの受け取りまでに1か月程度かかりますが、お急ぎの場合は、最短1週間程度での特急発行が可能です。（条件あり）

紛失時には、24時間365日フリーダイヤル マイナンバーカード総合窓口（0120-95-0178）に利用停止の連絡をした上で、市役所で再発行の手続きを行ってください。

Q.6

利用者証明用電子証明書の有効期限が切れても、健康保険証としては利用できますか？

A.6

マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書の有効期限が切れても、3か月は健康保険証として利用できます。3か月以上経過すると利用できなくなりますので、市役所のマイナンバーカード総合窓口で早めに更新手続きを行ってください。

問合せ

医療保険課 国保担当 内線：1189 / 後期高齢者担当 内線：1179